

質 問 と 回 答

この調査は世田谷区役所が実施しています

令和6年度 世田谷区民意識調査 調査票

【ご回答にあたってのお願い】

1. 封筒の宛名に書かれているご本人がお答えください。
ただし、事情によりご本人による記入やインターネット操作が難しい場合は、ご家族の方が代わりに行っていただいても構いません。
2. 回答は、最初から1問ずつ、最後までお答えください。
3. 回答は、あてはまる番号に○印をつけてください。
4. 質問によって、○をつける数を（1つ）（いくつでも）などと指定していますので、その範囲内でお答えください。
5. 回答は郵送またはインターネットで行うことができます。

6月5日（水）までに、ご回答いただくようお願いいたします。

≫≫調査の内容などについては下記へお問い合わせください。

せたがやコール 電話 03-5432-3333
午前8時～午後9時（年中無休）

≫≫調査主体 世田谷区 政策経営部 広報広聴課

郵送による回答方法

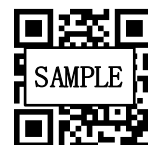
1. 記入は、黒のボールペンまたは鉛筆でお願いします。
2. 回答のご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて郵便ポストに投函してください。

インターネットによる回答方法（文面は日本語と英語です）

パソコン、スマートフォンからご回答いただけます。

URL : <https://00000/>

あなたのID番号 : a12345



1. 回答を途中で終了した場合も、再度、IDでログインすることで、続きから回答を再開できます。
2. このIDは無作為に配布していますので、個人を特定するものではありません。
どなたがどのIDであるかは照合できません。
3. インターネットで回答した場合は調査用紙の提出は不要です。

＜インターネットによる回答の手順＞

- ①この調査票の表紙に書かれているURLまたは二次元コードから回答ページにアクセスしてください。
- ②画面上に表示する言語は、画面右上の「日本語」または「English」の文字をクリックすると変更することができます。
- ③表紙に書かれている「あなたのID番号」を入力して、画面右下の「次へ」ボタンをクリックしてください。
- ④画面の指示に従って回答してください。全ての質問を回答後、「送信」ボタンを押すと、回答が完了します。

[スマートフォン]

[パソコン・タブレット]

定 住 性

(全員の方に)

問 1 あなたは、世田谷区に住んで何年くらいになりますか。(○は1つ)

1	1年未満	2.6	5	10～18年未満	15.3
2	1～3年未満	6.8	6	18～30年未満	21.8
3	3～6年未満	6.9	7	30年以上	38.3
4	6～10年未満	7.5		(無回答)	0.7

(全員の方に)

問 2 あなたは、現在の暮らしについてどのように思っていますか。(○は1つ)

1	十分満足している	27.5	3	まだまだ不満だ	8.9
2	十分とはいえないが満足している	59.7	4	きわめて不満だ	1.5
			5	わからない	1.6
				(無回答)	0.9

(全員の方に)

問 3 あなたは、世田谷区は住みやすいところだと思いますか。それとも住みにくいところだと思いますか。(○は1つ)

1	とても住みやすい	44.3	4	やや住みにくい	3.7
2	やや住みやすい	41.3	5	とても住みにくい	0.6
3	どちらともいえない	9.2		(無回答)	0.9

(全員の方に)

問 4 あなたは、これからも世田谷区に住みたいと思いますか。(○は1つ)

1	住みたいと思う	83.1	問4-1にお答えください。	
2	あまり住みたいとは思わない	4.1	→問4-2にお答えください。	
3	住みたくない	0.5	→問5にお答えください。	
4	どちらともいえない	11.4		
	(無回答)	0.9		

↓(問4で「1」と答えた方に) (n=1, 998)

問 4-1 これからも世田谷区に住みたいと思う理由はどんなことですか。(○はいくつでも)

1	住み慣れているから	70.0	8	人間関係がよいから	17.7
2	生まれた時からずっと住んでいるから	14.5	9	教育や文化、その他の社会施設などがよく整備されているから	20.2
3	自分の土地(住宅)だから	39.4	10	仕事や商売の関係で	7.4
4	住まいが広いなど住宅事情がよいから	9.3	11	家賃など経済的負担が適当だから	2.2
5	自然や街並みなど生活環境がよいから	48.3	12	子育てがしやすいから	10.0
6	交通や買物など生活に便利だから	65.7	13	その他	2.7
7	通勤・通学など交通の便がよいから	38.7	14	わからない	0.1
				(無回答)	0.2

(問4で「2～3」と答えた方に) (n=110)

問 4-2 世田谷区に住みたくない理由はどんなことですか。(○はいくつでも)

1	土地柄になじめないから	13.6	8	地域・近隣との交流がほとんどないから	10.9
2	生まれ育った土地ではないから	22.7	9	教育や文化、その他の社会施設などが整備されていないから	20.9
3	自分の土地(住宅)でないから	9.1	10	仕事や商売の関係で	4.5
4	住まいが狭いなど住宅事情が悪いから	30.9	11	家賃など経済的負担が多いから	40.9
5	自然や街並みなど生活環境が悪いから	21.8	12	子育てがしにくいから	13.6
6	交通や買物など生活に不便だから	21.8	13	その他	18.2
7	通勤・通学など交通の便が悪いから	8.2	14	わからない	0.9
				(無回答)	0.9

(全員の方に)

問5 あなたは、普段生活している地域でどんなことにお困りですか。(〇は3つまで)

《街づくり・暮らし》		《交通》		
1	公園やスポーツのできる場所がない	9.0	11 交通が不便	8.2
2	住宅が密集しすぎている	16.3	12 車など交通が激しい	11.4
3	放置自転車がなくて迷惑	4.5	13 電車の踏み切りがなかなか渡れない	14.9
4	災害時の避難場所が近くにない	4.4	14 道路が狭くて危険	25.0
5	地域の治安が悪い	1.2	《環境・ごみ》	
6	落書き、違法広告、風俗関係のチラシ	2.0	15 騒音や振動が気になる	9.4
7	子育て環境が整備されていない	2.9	16 空気の汚れがひどい	3.5
8	区民利用施設が使用しにくい	11.4	17 空き缶・たばこなどのポイ捨て	9.6
9	高齢者施設が使用しにくい	4.0	18 路上喫煙などのたばこマナーが悪い	10.4
10	買い物が不便	9.2	19 ごみ出しのマナーが悪い、ごみ・資源の分別がされていない	7.7
			20 カラスなどの鳥獣による被害	20.9
			21 犬、猫などのペット公害	6.0
			22 その他	7.1
			23 特にない	14.9
		(無回答)		2.8

区 政

(全員の方に)

問6 あなたは、今後世田谷区が積極的に取り組む事業として、どれが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

《健康・福祉》		《暮らし・コミュニティ》		
1	健康づくりの推進	12.1	12 地域コミュニティの促進	7.8
2	見守り施策や地域支えあいの推進など、 区民・事業者との協働による地域づくり	14.0	13 防犯・地域安全の対策	24.5
3	高齢者福祉の充実	24.8	14 消費者の支援	11.4
4	障害者福祉の充実	5.6	15 多様性の尊重（人権尊重・男女共同参画の推 進など）	4.6
5	生活困窮者への支援	7.7	16 文化・芸術の推進	9.0
《子ども若者・教育》		17 生涯スポーツの推進	5.0	
6	若者が力を発揮する地域づくり	12.3	18 清掃・資源リサイクルの推進	8.5
7	生涯学習の充実	5.9	19 産業振興・雇用促進	2.9
8	I C T（情報通信技術）の推進	6.3	《都市づくり》	
9	子どもが育つ環境づくり	19.8	20 災害に強いまちづくり	33.5
10	質の高い学校教育の推進	13.0	21 住宅政策	5.9
11	虐待のないまち・子ども・子育て家庭への 支援	11.2	22 公園・緑地の整備	11.7
			23 自然環境の保護	10.7
			24 都市景観の保全や創出	4.7
			25 交通ネットワークの整備	11.7
			26 道路の管理保全	10.1
			27 その他	1.7
			28 特にない	3.7
		(無回答)		1.3

職員 応 対

(全員の方に)

問 7 区の窓口や応対について印象はいかがでしたか。(○は1つ)

1	とても良かった	31.6	問7-1にお答えください。
2	やや良かった	35.6	
3	どちらともいえない	26.3	→ 問8にお答えください。
4	やや悪かった	3.2	→ 問7-2にお答えください。
5	とても悪かった	0.6	
(無回答)		2.8	

(問7で「1～2」と答えた方に) (n=1,614)

問7-1 印象が良かった点はどれですか。(○は2つまで)

1	説明がわかりやすかった	27.9	4	親切・丁寧な対応だった	60.5
2	応対が正確・迅速だった	38.0	5	言葉遣いが丁寧だった	9.4
3	さわやかな対応だった	8.8	(無回答)		1.0

(問7で「4～5」と答えた方に) (n=91)

問7-2 印象が悪かった点はどれですか。(○は2つまで)

1	説明がわかりにくい	24.2	4	不親切な対応だった	52.7
2	応対で待たされた	31.9	5	言葉遣いが悪い	14.3
3	たらい回しにされた	30.8	(無回答)		1.1

(全員の方に)

問 8 今後、職員応対について、どのような点に注意すべきだと思いますか。(○は3つまで)

1	身だしなみ	2.9	6	待たせない事務処理の工夫	45.3
2	わかりやすい説明	38.1	7	窓口を明るい雰囲気に変える	9.5
3	名札の着用	2.1	8	プライバシーへの配慮	12.9
4	さわやかな挨拶	6.6	9	その他	2.9
5	親切・丁寧な対応	36.7	10	特になし	19.1
(無回答)					6.9

広 報

区では、区の取り組みや地域の身近な情報などを広報紙やホームページ、SNSなどを使って配信しています。

(全員の方に)

問9 あなたは、区の取り組みや地域の身近な情報をどこから得ていますか。(〇はいくつでも)

1 区のおしらせ「せたがや」(広報紙) 43.8	9 エフエム世田谷 1.3
2 区のホームページ 25.6	10 セタがや便利帳 7.5
3 区公式X (旧Twitter) 3.2	11 セタがやコール (お問い合わせセンター) 1.5
4 区公式Facebook 0.3	12 区広報板 (区が設置している掲示板) 13.4
5 区公式LINE 3.8	13 区作成のチラシ・パンフレット 8.4
6 区公式Instagram 0.3	14 町会・自治会の回覧板 21.6
7 メール配信サービス (メールマガジン) 3.3	15 その他 1.8
8 マチイロ (スマートフォン用アプリ) 0.2	16 特に入手していない 25.2
(無回答) 1.0	

(全員の方に)

問10 区が発信する取り組みや情報の中で、もっと知らせてほしいと思うものはどれですか。

(〇はいくつでも)

1 区の施策や計画・財政状況 16.8	9 ごみ収集・リサイクル 22.1
2 区の手続き (届出や証明、申請など) 25.7	10 環境・エネルギー 5.0
3 税金・年金・保険 29.8	11 区施設の利用に関する情報 22.0
4 防犯や災害対策 22.0	12 区の催し物・イベント情報 30.6
5 子ども・子育てや教育 15.6	13 身近な地域の紹介 13.2
6 健康・医療や福祉 25.8	14 オンラインサービス情報 (申請・相談など) 17.2
7 住まいや道路・交通、まちづくり 16.5	15 その他 1.1
8 仕事・就労 8.0	16 特にない 10.5
(無回答) 1.8	

福祉と医療

(全員の方に)

問11 あなたは、介護や医療が必要になっても世田谷区に住み続けたいですか。(〇は1つ)

1 そう思う 36.0	3 あまりそう思わない 8.5
2 どちらかといえばそう思う 34.6	4 そう思わない 2.6
	5 わからない 17.6
(無回答) 0.6	

(全員の方に)

問12 あなたは、区内28地区で実施しているまちづくりセンター、あんしんすこやかセンター（地域包括支援センター）、社会福祉協議会が連携して相談を受ける「福祉の相談窓口」を知っていますか。

(○は1つ)

1	利用したことがある	17.4
2	名称は知っている	26.5
3	名称は知らないがこういった取り組みを行っていることは知っている	9.1
4	知らない	46.4

(無回答) 0.6

(全員の方に)

問13 あなたは、訪問診療や訪問看護を受けながら自宅で療養する「在宅医療」を知っていますか。

(○は1つ)

1	自分、または身近な人が利用している	10.7
2	利用していないが仕組みは知っている（往診と訪問診療の違いも知っている）	19.6
3	利用していないが仕組みは知っている（往診と訪問診療の違いは知らない）	36.2
4	知らない	32.9

(無回答) 0.6

人生の最終段階にどのような治療やケアを望むのかを、医療・介護関係者や家族などの信頼できる身近な人と繰り返し話し合うプロセスを「ACP（アドバンス・ケア・プランニング：人生会議）」といいます。

(全員の方に)

問14 あなたは、「ACP（アドバンス・ケア・プランニング：人生会議）」を知っていますか。

(○は1つ)

1	知っているし、医療・介護関係者や身近な人と話し合ったこともある	4.3
2	知っているが、医療・介護関係者や身近な人と話し合ったことはない	10.0
3	「ACP」の言葉は知らないが、医療・介護関係者や身近な人と人生の最終段階に希望する治療やケアについて話し合ったことはある	13.9
4	知らないし、医療・介護関係者や身近な人と話し合ったこともない	71.2

(無回答) 0.6

区は、誰もが安心して暮らすことができ、誰一人取り残さない世田谷をつくるため、包括的な支援体制を構築し、地域福祉を推進しています。

(全員の方に)

問15 あなたは、あなたに不安や悩みが生じた場合、身近に相談相手はいますか。(○は1つ)

1	いる	82.1	2	いない	17.2	(無回答)	0.7
---	----	------	---	-----	------	-------	-----

(全員の方に)

問16 あなたは現在日常生活において不安や悩みを感じることはありますか。(○は1つ)

1 ある 51.3

問16-1にお答えください。

2 ない 46.4

→問17にお答えください。

(無回答) 2.3

(問16で「1」と答えた方に) (n=1,234)

問16-1 あなたは、日常生活における不安や悩みについて、行政機関やNPOなどの民間団体から支援を受けていますか。(○は1つ)

1 受けている 7.2

2 受けていない 92.8 (無回答) 0.0

(全員の方に)

問17 不安や悩みを抱えている周りの人へ声掛けをするなどの地域住民同士の支え合いについて、最も近い考え方はどれですか。(○は1つ)

1 必要であり、積極的に声掛けをしたい 18.9 3 地域住民同士の支え合いは必要ない 5.2

2 必要だと思うが、自分では声掛けはできない 52.7 4 その他 3.5

5 わからない 16.6

(無回答) 3.1

認知症とは、脳の病気や様々な原因によって脳の働きが低下し、日常生活や社会生活を送るうえで支障が出てくる状態(暮らしの障害)をいいます。区では、一人ひとりの希望及び権利が尊重され、ともに安心して自分らしく暮らせるまちを目指して、令和2年に「世田谷区認知症とともに生きる希望条例」を制定しました。

(全員の方に)

問18 あなたは、認知症についてどのような印象・考えをお持ちですか。(○はいくつでも)

1 認知症は、高齢者になるもので、自分には関係がない 1.9

2 認知症は、誰もがなる可能性があり、自分にも関係がある 88.5

3 認知症になってからも、自分なりにできることがある 22.8

4 認知症になってからも、地域の中で自分らしく希望をもって暮らし続けることができる 15.5

5 あてはまるものはない 4.0

(無回答) 1.4

子育て

(全員の方に)

問19 あなたは、世田谷区は子育てをしやすいまちだと感じますか。(○は1つ)

1 とても子育てしやすいと感じる 7.3

3 あまり子育てしやすいと感じない 12.1

2 子育てしやすいと感じる 42.2

4 まったく子育てしやすいと感じない 1.2

5 わからない 34.7

(無回答) 2.5

災害時の備え

(全員の方に)

問20 あなたは、防災に対して日頃から心がけていることはありますか。次の(1)から(3)の項目について、あてはまるものを選んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

	心がけて いる	どちらかと いえば心が けている	どちらかと いえば心が けていない	心がけて いない	わからない	(無回答)
(1) 防災知識の向上	15.1	51.5	20.9	7.0	4.0	1.5
(2) 地区での避難所運営訓練や防災塾への参加	3.0	12.1	24.8	44.1	13.6	2.4
(3) *避難行動要支援者の支援	3.4	13.9	22.3	33.0	24.6	2.8

*避難行動要支援者・・・要介護高齢者などや障害者のうち、身体の障害などの理由により、災害時に自力で自宅外へ避難することが困難な方や、自ら救出を求めることが困難な方

区では、水害から身を守るために、日頃の備えとして役立てていただくため、「世田谷区洪水・内水氾濫ハザードマップ」を作成しています。「世田谷区洪水・内水氾濫ハザードマップ」とは、水害リスクと区民のとるべき行動が確認できるよう、浸水のおそれがある範囲や浸水の深さ、避難所、避難行動、情報収集方法などを掲載しているものです。令和2年9月に区内全戸へ配布したほか、令和3年8月からは玉川・砧地域の転入届窓口でも配布しています。

(全員の方に)

問21 あなたは、「世田谷区洪水・内水氾濫ハザードマップ」を持っていますか。(〇は1つ)

1 持っている	48.3
2 持ってはいないが、見たことがある	25.8
3 持っていないし、見たこともないが、聞いたことはある	13.3
4 持っていないし、聞いたこともない	11.2
(無回答)	1.3

区では在宅避難を推奨しています。震災時の避難所は、火災や倒壊により自宅で生活できなくなった方々を受け入れる施設です。自宅が無事である場合は、家庭で備蓄した水や食料などを使いながら、自宅で過ごす「在宅避難」が原則となります。在宅避難にご協力いただくことが、避難所の過密化対策のためにとっても大切です。

(全員の方に)

問22 あなたは区が在宅避難を推奨していることを知っていましたか。(〇は1つ)

1 知っている	37.0	2 知らない	61.8	(無回答)	1.2
---------	------	--------	------	-------	-----

(全員の方に)

問23 あなたのご家庭では、災害に備えて水や食料は何日分備蓄していますか。(○は1つ)

1	1～2日分	22.3	4	1週間分以上	10.4
2	3日分	31.9	5	水や食料の備蓄はしていない	14.3
3	4～6日分	20.3		(無回答)	0.9

(全員の方に)

問24 あなたのご家庭では、災害に備えて非常用電力の備蓄をしていますか。(○はいくつでも)

1	小型発電機を備蓄している	3.0	5	太陽光蓄電池を設置している	4.3
2	小型ポータブル蓄電池を備蓄している	7.0	6	EV車などから電源を確保することができる	2.5
3	モバイルバッテリーを備蓄している	26.9	7	備蓄していない	58.0
4	手回し発電機を備蓄している	10.0		(無回答)	1.9

(全員の方に)

問25 あなたのご家庭では、携帯トイレを何日分備蓄していますか。(○は1つ)

1	1～2日分	18.0	4	1週間分以上	8.8
2	3日分	13.5	5	携帯トイレの備蓄はしていない	47.5
3	4～6日分	11.1		(無回答)	1.0

地 域 コ ミ ュ ニ テ ィ

(全員の方に)

問26 あなたは、※身近な地域の活動に参加していますか。(○は1つ)

1	参加している	15.9
2	今は参加していないが、今後参加してみたい	15.2
3	参加していない	67.9
	(無回答)	1.0

※身近な地域の活動・・・町会・自治会、NPO・ボランティア、子育て支援活動、青少年健全育成活動、高齢者支援活動、お祭り・イベント、防犯・防災活動、介護予防・健康づくり活動、スポーツ活動、文化・芸術活動、環境美化・リサイクル活動、交通安全活動、コミュニティ・ビジネスなど

文 化 活 動

(全員の方に)

問 2 7 あなたは、区内にある美術館や文学館、劇場、文化財・史跡などの文化資源について、どの程度、ご存知ですか。次の(1)から(3)の項目について、あてはまるものを選んでください。

(○はそれぞれ1つずつ)

	行ったことがある	知っているが、行ったことはない	聞いたことがある	知らない	(無回答)
(1) 世田谷美術館や世田谷文学館、世田谷パブリックシアターなどの公立の文化施設	56.1	26.1	6.1	10.5	1.2
(2) 五島美術館や大学付属の博物館などの民間の文化施設	23.7	35.1	9.4	30.5	1.3
(3) 世田谷代官屋敷や郷土資料館、次大夫堀公園民家園、野毛大塚古墳などの歴史的な文化資源	42.2	27.0	8.0	21.6	1.1

多 文 化 共 生

(全員の方に)

問 2 8 あなたは、「外国人住民と日本人住民が共に暮らす」という視点からみて、世田谷区は多文化共生が進んでいると思いますか。(○は1つ)

1 そう思う	8.0	3 どちらかといえばそう思わない	17.7
2 どちらかといえばそう思う	36.3	4 そう思わない	7.6
		5 わからない	29.6
		(無回答)	0.7

(全員の方に)

問 2 9 区では、外国人等が地域住民の一人として地域社会に参加・活躍できるように、地域のおまつりや防災訓練、ボランティア活動などへの参加を促進しています。

あなたは、外国人等の地域活動への参加が進んでいると思いますか。(○は1つ)

1 そう思う	2.9	3 どちらかといえばそう思わない	22.5
2 どちらかといえばそう思う	14.7	4 そう思わない	11.6
		5 わからない	47.5
		(無回答)	0.8

(全員の方に)

問 3 0 区では、多様な文化を理解し合える交流イベントなどを開催し、区民一人ひとりが互いの文化について理解を深め、偏見や差別を解消することで、多文化共生社会の実現を目指しています。

あなたは、区内において外国人等に対する偏見や差別が減少していると思いますか。(○は1つ)

1 そう思う	6.4	3 どちらかといえばそう思わない	11.3
2 どちらかといえばそう思う	29.2	4 そう思わない	4.8
		5 わからない	47.5
		(無回答)	0.8

健康づくり

区は、区民一人ひとりが自身の健康に関心を持ち、主体的な健康づくりへの取り組みを推進するとともに、区民や地域団体、事業者とともに安全で安心して生活できる環境やしくみの整備を進めることで、生涯にわたり健やかでこころ豊かに暮らすことができるまちの実現を目指しています。

(全員の方に)

問31 あなたは、1日にあわせてどのくらい歩きますか。(通学・通勤のための徒歩や室内の移動、散歩を含む)(○は1つ)

1	30分未満	26.8	4	1時間以上1時間30分未満	13.7
2	30分以上45分未満	25.4	5	1時間30分以上	14.1
3	45分以上1時間未満	18.9		(無回答)	1.0

スポーツ

区では、いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも気軽にスポーツ・レクリエーションに親しみ、楽しむことのできる生涯スポーツ社会の実現を目指しています。

(全員の方に)

問32 あなたがこの1年間にスポーツや運動(ウォーキングや軽い体操、介護予防のためのトレーニング、様々なレクリエーションなどを含む)を行った回数はどのくらいですか。(○は1つ)

1	週に3回以上	21.5	5	3か月に1～2回	5.5
2	週に2回程度	16.2	6	年に1～3回	4.7
3	週に1回程度	17.3	7	行わなかった	21.3
4	月に1～3回	12.5		(無回答)	0.9

(全員の方に)

問33 あなたは、スポーツが生活の質の向上に役立っていると感じますか。(○は1つ)

1	とても役立っていると感じる	25.5	3	あまり役立っていると感じない	6.0
2	役立っていると感じる	50.5	4	まったく役立っていると感じない	1.6
			5	わからない	15.5
				(無回答)	0.9

(全員の方に)

問34 あなたは、スポーツを通じて新たな交流が生まれていると感じますか。(○は1つ)

1	とても感じる	16.8	3	あまり感じない	19.3
2	どちらかといえば感じる	35.7	4	まったく感じない	6.7
			5	わからない	20.6
				(無回答)	1.0

(全員の方に)

問35 あなたは、スポーツが地域の活性化に役立っていると思いますか。(○は1つ)

1	とても役立っていると思う	9.7	3	あまり役立っていると思わない	14.0
2	役立っていると思う	39.6	4	まったく役立っていると思わない	3.0
			5	わからない	32.6
				(無回答)	1.0

ユニバーサルスポーツとは、誰もが楽しむことができるスポーツを指します。（ボッチャをはじめとしたパラスポーツや、レクリエーションスポーツなど）

（全員の方に）

問36 あなたは、ユニバーサルスポーツに関心がありますか。（○は1つ）

1	とても関心がある	3.4	3	あまり関心がない	42.1
2	関心がある	26.0	4	まったく関心がない	11.3
			5	わからない	16.0
（無回答）					1.2

交 通

区では、区民、交通事業者、区が協力・連携して総合的に「交通まちづくり」に取り組み、交通ネットワークの充実や、公共交通が不便な地域における移動環境の改善などを図ることで、様々な交通手段を活用し、誰もが快適に安全・安心な移動ができるまちを目指しています。

（全員の方に）

問37 あなたは、区内の交通手段（移動手段）に満足していますか。（○は1つ）

1	満足している	20.5	3	どちらかといえば満足していない	21.0
2	どちらかといえば満足している	48.8	4	満足していない	8.4
（無回答）					1.2

（全員の方に）

問38 あなたは、ふだん、どのくらい自転車を利用していますか。（○は1つ）

1	週5日以上	21.3	問38-1にお答えください。
2	週3日程度	12.1	
3	週1日程度	11.4	
4	(あまり)利用していない	53.2	→ 問39にお答えください。
(無回答)		2.1	

（問38で「1～3」と答えた方に）（n=1,075）

問38-1 自転車を利用する主な用途は何ですか。（○は1つ）

1	通勤・通学（鉄道駅までの間）	14.0	4	子どもの送り迎え	9.4
2	通勤・通学（目的地までの間）	14.2	5	レジャー、スポーツ	7.2
3	買い物	44.9	6	その他	5.0
（無回答）					5.2

（全員の方に）

問39 あなたは、ここ1年間で歩行時に自転車とぶつかった、あるいはぶつかりそうになったことがありますか。（○は1つ）

1	ある	41.1	2	ない	57.7	（無回答）	1.2
---	----	------	---	----	------	-------	-----

み ど り

区では2032年（区制100周年）までに区内の※¹みどり率33パーセントの達成を目標に掲げて「世田谷みどり33」を推進しています。

また、私たちの暮らしは、食べ物や水、自然とのふれあい、気候の調整など、多様な生きものが関わり合いながらつくる※²生物多様性の恵みに支えられています。区は、生きものと共存し、生物多様性の恵みをみんなが実感できる環境づくりを目指しています。

※¹み どり・・土、植物、生物、水など自然を構成する要素と、人とのかかわりによる文化や歴史的な要素
み どり 率・・緑が地表を被う部分（樹林地、草地、農地、屋上緑地）に河川などの水面と公園内の緑に被われていない部分を加えた面積が、区の総面積に占める割合

※²生物多様性・・様々な場所で様々な生きものが互いに関係しながら生きていること

（全員の方に）

問40 みどりを守り増やすために、区に取り組んでほしいことは何ですか。（○はいくつでも）

1	公園や緑地の新たな整備	52.1
2	国分寺崖線周辺にある樹林地の保全や回復	15.8
3	農業の振興や農地の保全、農業公園の整備	23.3
4	民有地における緑化に対する助成制度の拡充	18.0
5	樹木の維持管理に対する支援の充実	39.8
6	公共施設における更なる緑化の推進	33.9
7	条例などによる建築時の規制強化	18.4
8	多様な生きものが生息できる環境の保全・創出	33.2
9	みどりや公園緑地に関する情報の発信やイベントなどの開催	17.8
10	区民参加によるみどりの保全活動への支援や制度の充実	11.7
11	みどりの循環の仕組みづくり（落ち葉の堆肥化や剪定枝の活用など）	27.5
12	その他	3.9

（無回答） 3.1

ふるさと納税

ふるさと納税とは、個人による自治体への寄附であり、原則として、寄附額のうち自己負担額の2,000円を超える部分が税金の控除対象となります（一定の上限があります）。

ふるさと納税をしていただいた寄附者にお礼として返礼品を用意している自治体が多いです。

（全員の方に）

問4-1 世田谷区民も世田谷区にふるさと納税（寄附）をすることができ、所得税や住民税の控除も受けることができます。このことを知っていますか。（○は1つ）

1 知っている	58.2	2 知らない	41.2	(無回答)	0.6
---------	------	--------	------	-------	-----

（全員の方に）

問4-2 あなたは令和5年にふるさと納税（寄附）をしましたか。（○は1つ）

1	世田谷区に寄附をした	0.7	3	世田谷区と他自治体の両方に寄附をした	0.5
2	他自治体に寄附をした	27.7	4	寄附はしていない	70.3
(無回答)					0.8

（全員の方に）

問4-3 制度上、世田谷区から区民の方には返礼品などをお贈りすることはできません。一方、区外からの寄附者へは返礼品をお贈りしています。この区の姿勢として、あなたのお考えに近いものをお選びください。（○は1つ）

1	積極的に返礼品を増やして区外からの寄附を獲得すべき	22.8
2	減収額が大きいので返礼品競争への参加もやむを得ない	18.7
3	返礼品競争には加わらず、返礼品の拡充は必要ない	20.3
4	その他	3.3
5	わからない	33.5
(無回答)		1.4

（全員の方に）

問4-4 「ふるさと納税」による世田谷区の区民税の減収額は、年々増加し、令和5年度では約99億円に上ります。この現状を知っていますか。（○は1つ）

1 知っている	27.7	問4-4-1にお答えください。 →問4-5にお答えください。
2 減収ということは知っていたが、規模（99億円）までは知らなかった	31.0	
3 知らなかった	39.7	
(無回答)		1.5

（問4-4で「1～2」と答えた方に）（n=1,413）

問4-4-1 減収の状況を何でお知りになりましたか。（○はいくつでも）

1 テレビや新聞などの報道	61.1	5 区公式SNS	1.1
2 インターネットの記事	32.1	6 区長記者会見	5.9
3 区のおしらせ	27.2	7 その他	9.6
4 区のホームページ	4.7	(無回答)	1.0

せたがや Pay

「せたがや Pay」は、区の支援のもと、世田谷区商店街振興組合連合会が2021年2月に提供を開始した、世田谷区内で使えるキャッシュレス決済アプリです。

(全員の方に)

問45 セたがや Pay を知っていますか。また、利用したことがありますか。(〇は1つ)

- | | | |
|-------------------------------------|------|--------------------|
| 1 現在(直近3か月以内)、利用している | 18.1 | → F1にお答えください。 |
| 2 過去に利用したことがあるが、現在(直近3か月以内)は利用していない | 6.8 | 問45-1に
お答えください。 |
| 3 知っているが、利用したことはない | 49.0 | |
| 4 知らない | 24.2 | → F1にお答えください。 |

(無回答) 2.0

(問45で「2～3」と答えた方に) (n=1,341)

問45-1 セたがや Pay を利用していない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|------|
| 1 大型の還元キャンペーンを実施していないため | 10.4 |
| 2 チャージ方法が限られているため | 19.1 |
| 3 使えるお店が少ないため | 27.8 |
| 4 使いたいお店がせたがや Pay を導入していないため | 15.1 |
| 5 セたがや Pay アプリが使いづらいため | 6.9 |
| 6 決済方法がユーザースキャン方式(客側がコード読込)のみで、ストアスキャン方式(店側がコード読込)がないため | 2.2 |
| 7 そもそもスマートフォンを使用していない、持っていないため | 3.1 |
| 8 アプリのインストール方法や使い方などがわからないため | 16.2 |
| 9 既にクレジットカードや他社の二次元コード決済サービスなどを利用しており、これ以上決済手段を増やしたくないため | 44.9 |
| 10 キャッシュレス決済の利用に抵抗があるため | 12.9 |
| 11 個人情報の流出や不正使用などのおそれを感じるため | 14.0 |
| 12 その他 | 9.2 |

(無回答) 0.7

*** 基本項目（フェイスシート）***

（全員の方に）

F 1 あなたの性別はどちらですか。（○は1つ）

1 男性	38.1	2 女性	60.2	3 その他	0.5	(無回答)	1.2
------	------	------	------	-------	-----	-------	-----

F 2 あなたの年齢はいくつですか。（○は1つ）

1 18～19歳	0.8	7 45～49歳	9.5	13 75～79歳	7.1
2 20～24歳	2.8	8 50～54歳	10.2	14 80～84歳	5.5
3 25～29歳	4.5	9 55～59歳	10.2	15 85～89歳	3.0
4 30～34歳	5.4	10 60～64歳	8.9	16 90～94歳	1.5
5 35～39歳	6.7	11 65～69歳	7.7	17 95～99歳	0.2
6 40～44歳	7.2	12 70～74歳	7.7	18 100歳以上	0.1
				(無回答)	0.9

F 3 あなたのご職業は次のどれですか。（○は1つ）

1 自営業・事業主	11.2	4 その他就業者（家族従業者、農業従業者など）	0.4
2 会社員、公務員、団体職員	38.0	5 家事専業	13.9
3 パート・臨時 （非常勤、嘱託、派遣などを含む）	14.0	6 学生	2.5
		7 無職	16.8
		8 その他	2.2
		(無回答)	1.1

F 4 あなたの世帯構成（同居している方）は次のどれですか。（○は1つ）

1 夫婦だけ（一世代世帯）	27.8	4 一人暮らし	19.7
2 親と子ども（二世代世帯）	41.3	5 その他	6.2
3 親と子どもと孫（三世代世帯）	3.6	(無回答)	1.3

F 5 回答者ご本人も含めて、同居している方の中に高齢者（65歳以上の方）はいらっしゃいますか。（○は1つ）

1 い る	44.0	2 い ない	55.4	(無回答)	0.6
-------	------	--------	------	-------	-----

F 6 配偶者はいらっしゃいますか。（○は1つ）

1 な し（離婚・死別を含む）	35.4	→ F 7にお答えください。
2 あ り	63.1	F 6-1にお答えください。
(無回答)	1.6	

（F 6で「2」と答えた方に）（n=1, 516）

F 6-1 あなたと配偶者は、2人とも働いていますか。（○は1つ）

1 働いている	53.3	2 働いていない	46.4	(無回答)	0.3
---------	------	----------	------	-------	-----

(全員の方に)

F 7 あなたご自身は、次のどれにあたりますか。(○は1つ)

1 独 身	25.4	6 子ども夫婦と同居 (本人が65歳以上)	2.3
2 子どもあり (一番上が小学校入学前)	5.3	7 子ども夫婦と別居 (本人が65歳以上)	4.1
3 子どもあり (一番上が小・中学生)	9.4	8 高齢者のみ (本人が65歳以上)	6.8
4 子どもあり (一番上が高校・大学生)	8.0	9 夫婦のみ	16.2
5 子どもあり (一番上が独立: 学校卒業、就職、結婚など)	16.3	10 その他 (無回答)	4.0
			2.2

F 8 あなたの住居形態は次のどれにあたりますか。(○は1つ)

1 一戸建て持ち家	42.6	8 都市再生機構 (旧公団)・公社・都営住宅・区営住宅	3.5
2 分譲マンション (持ち家)	20.3	9 社宅・官舎・寮・間借り・住み込み	2.6
3 店舗併用住宅 (持ち家)	0.5	10 ケアつき住宅・老人ホーム	0.2
4 一戸建借家	2.8	11 その他	2.7
5 店舗併用住宅 (借家)	0.6	(無回答)	1.6
6 民営アパート・マンション (3階以上)	12.0		
7 民営アパート・マンション (2階以下)	10.7		

F 9 あなたのお住まいの地域は次のどれですか。(○は1つ)

1 世田谷東部 (池尻、下馬、三宿、太子堂、三軒茶屋、野沢、若林、上馬、駒沢1～2丁目)	15.6
2 世田谷西部 (世田谷、弦巻、宮坂、桜、経堂、桜丘)	11.4
3 北沢東部 (北沢、代沢、大原、羽根木、代田)	7.6
4 北沢西部 (松原、梅丘、豪徳寺、赤堤、桜上水)	8.3
5 玉川北部 (駒沢公園、駒沢3～5丁目、新町、深沢、桜新町、用賀、上用賀、玉川台)	9.7
6 玉川南部 (奥沢、東玉川、玉川田園調布、等々力、尾山台、玉堤)	9.5
7 玉川西部 (中町、野毛、瀬田、上野毛、玉川)	6.1
8 砧北部 (船橋、千歳台、祖師谷、砧、成城)	12.6
9 砧南部 (大蔵、砧公園、岡本、鎌田、喜多見、宇奈根)	5.0
10 烏山 (八幡山、南烏山、粕谷、北烏山、給田、上祖師谷、上北沢)	12.6
	(無回答) 1.7

ご協力ありがとうございました。

※ ご記入いただいた調査用紙は、6月5日までにお送りいただきますようお願いします。